目　　次

はじめに

要約 1

第１章　推計の目的と方法 14
（１）推計の目的 14
（２）推計の方法 14
（３）推計の期間 15

第２章　「看護職養成に関する調査」とその結果 19
（１）看護職養成に関する調査について 19
（２）准看護師養成課程の運営見通しについて 20
（３）運営継続に関連性の強い設問の分析 27

第３章　「平成 14 年度衛生行政報告例」における准看護師の就業状況の変化 32
（１）「平成 14 年度衛生行政報告例」による准看護師の就業状況の把握 32
（２）平成 12 年から 14 年にかけての准看護師の就業状況の変化 32

第４章　准看護師就業者の将来推計フロー 36
（１）将来推計の基本的考え方 36
（２）将来推計の前提条件 36
（３）准看護師就業者の将来推計フロー 39
（４）将来推計フローの検証 40

第５章　将来推計に際しての変動要因の想定 43
（１）国・都道府県・市町村・公益法人等による准看護師養成課程の運営見通しによる 1 学年定員数 43
（２）医師会立及び医師会関与の准看護師養成課程の運営見通しによる 1 学年定員数 45
（３）将来推計の変動要因の想定 50

第６章　准看護師就業者数の将来推計の結果 54
（１）「衛生行政報告例」をベースとした准看護師就業者数の将来推計結果 54
（２）「看護関係統計資料集」をベースとした准看護師就業者数の将来推計結果 57

第７章　まとめ 60
（１）まとめ 60
（２）今後の課題 60